

4

先生の負担軽減対応（採点業務など）

学校教育課

○学校体育・部活動推進事業（小学校）

スポーツ教室委託料 50→100万円

部活動が廃止となり、運動機会の確保と居場所づくりを主な目的としてスポーツ教室を実施。

10月以降もスポーツ教室を開催するための費用。

体力づくりの内容でスポーツの種目は特にないとのこと。

未来への投資が必要

先生の部活動対応負担軽減を目的とした国の方針「部活動の地域移行」のもと、素早いスピードで尾張旭市も対応。その結果、保護者から部活動の廃止に対する不安な声が多くなり、市議会議員の下に一気に寄せられています。有志の体育協会（ビーチボール協会）など一部のボランティア団体や保護者によつて選択肢が残っている学校もありますが、学校間の偏りも生じてきています。

また、基本的に「部活動の地域移行は無償のボランティア頼み」ですので、活動の維持性に課題が残ります。例えば、左記の予算処置を行い、

- ① 少しでも持続性を確保するため、ボランティアの皆さんに必要実費を支出する
- ② 体育専任講師を市費で雇用し、部活動の指導を行う

これまで通り、全ての児童、生徒が公平にスポーツに触れ、健康な心身を育む環境を維持すべきと考えます。これは未来への投資です。微力ですが市や教育委員会への提案を続けます。

○採点システム導入事業

ライセンス使用料 0→16.5万円

人工知能を活用した自動採点システムを導入する。

中学校におけるテストの採点業務の効率化を図り、教員の負担軽減により生徒と向き合う時間を確保する。シンプルエデュケーション社製のソフトを使用とのこと。

現在無料で試行結果を経て本格導入。今年度分の予算で一校当たり月13,750円。

◎10月までの提案の結果（抜粋）

今回実現（試行）できたこと

市役所庁舎にBGM（音楽）をかける

□概要

市役所南庁舎1階にて、令和5年11月～試行。来庁者のサービス向上と職場環境の改善を目的。クラシックかJAZZか等、曲目は不明。愛知県で2例目。（既に導入の阿久比町ではクラシックが流れていました。）

□予算

2年間で約17万円。

市民・職員にもたらされる効果

リラックス・業務効率UP

2022年9月議会の一般質問で提案！

BGMによる

- ① リラックス効果
 - ・待ち時間も音楽でリラックス
- ② マスキング効果
 - ・相談内容が周りに聞こえづらくなる
 - ・職員間でのコミュニケーション促進
- ③ 役所のイメージアップ効果



尾張旭市議会議員 市原誠二

いっち通信



HPにアクセス

No.23 2023.10

私たちの暮らしを
私たちみんなで守る

発行：いちほら誠二を育てる会

事務所：晴丘町東111
TEL：0561-53-1448

令和5年9月議会報告

皆様お変わりないですか？季節の変わり目です、お体ご自愛ください。

今議会では、市に対して、「地域の安全」、「地域の発展」、「地域の助け合い」に資する提案を行いました。より良い尾張旭市のために、皆様の引き続きのご支援宜しくお願いします。



グリーンキャンペーンに参加（@城山公園）



23回目の政策提案を行う市原

提案①：小中学校校庭等における突起物によるけがなどの恐れはないか？

回答：金属探知機による突起物の除去を進めた。



除去されたくぎやベグなどの一部

- Q 市原
本市における突起物による事故発生状況について伺う。
- A 教育部長
突起物による事故は、発生していない。また、保育施設や公園においても、発生していない。
- Q 市原
校庭等の安全点検結果について伺う。
- A 担当課長
運動場のトラック周辺や、短距離走の実施場所などにおいて、小中学校全体で、くぎやベグを100本余り確認し除去した。

提案②：消防学校の移転後、跡地放置により荒廃なきよう、有益な利用の働きかけを！

回答：跡地利用は市に良い結果をもたらす。県と連携を図る。



消防学校の外観（県HPより）

- Q 市原
県への跡地利用の働きかけの状況について伺う。
- A 企画部長
情報の共有を図っている。愛知県消防学校は、隣接する森林公園などの自然環境に恵まれ、アクセスも良好である。
- 跡地利用の方法によっては、本市にとつて良い結果をもたらす。
- 移転後、長期間の放置により荒廃させぬよう、本市にとつても有益となる跡地利用を働きかけていく。
- 引き続き、愛知県と連携を図る。

提案③：「一時避難場所」を救助資機材が必要な場合に駆けつける災害時活動拠点とするべき！

回答：活動拠点は大変に有効である。まずは周知を進める。



地域防災ステーションの先進市（箕面市）の実例
◆ 公園のベンチに救助資機材を格納 ◆

- Q 市原
一時避難所を救助資機材が整備された「地域防災ステーション」として町内の災害時の活動拠点とすることに伺う。
- A 総務部長
過去の大規模な災害から「公助の限界」は明らか。町内会などの「共助」の連携が重要。この「共助」による、救済活動の備えのためには、「地域防災ステーション」のような活動拠点は有効である。

補正予算案・条例改正などを9月議会で審議。
約9億円(総額約284億)の使い道を抜粋し説明します。



市民の最後の砦である自治体としての役割を果たすため、「決定プロセスや情報の開示、論理的な対応が重要である」との考えに基づき、私は職責を果たします。

1

道路の維持 交通安全の向上

土木管理課

○生活道路維持管理事業

道路施設維持管理委託料 3,200→4,200万円

小規模道路補修工事 2,900→3,900万円

公園農政課

○公園維持管理事業

環境整備委託料 4,800→5,800万円

合計で3,000万円の増額。総額1億3,900万円。いずれも街路樹剪定、道路補修、公園の樹木剪定にかかる費用。増額理由は、予算に不足が生じたため。なお、当初市内で大きなプロジェクトで予算必要だったため、費用は抑制気味に算定していたとのこと。

また、作業工期の平準化(工事時期の偏りを均す)のために、このタイミングで計上したとのこと。

私もご相談を受けます、樹木の剪定依頼や歩道への街路樹の根上がりによる危険性の指摘。
根上がりは、5か所/年対応して頂いている。(他に、市は根上がりを30箇所ほど認識している)
なお、来年度、街路樹の維持管理手法の新たな検討をする予定とのこと。
町に潤いを与えている街路樹に対する考えは市民でも様々。
根上がりで通行の障害となっている歩道を中心に要請していきます。



2

健康・産業の発展等

こども未来課

○こども子育て施設維持管理事業

修繕料 2,300→3,300万円

児童館などの施設は全体的に老朽化しており、修繕希望が多く出されているため1,000万円増額し対応するとのこと。

健康課

○がん検診等健康診査事業

がん患者アピランスケア支援事業費助成金 40→100万円

社会参加と治療が目的。問い合わせも多いとのこと。見込みより利用者が増加。今回30名分を追加(2万円の上限)。

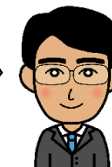
産業課

○産業振興ネットワーク形成事業

交流会運営委託料 0→100万円

地域経済の活性化を目指す。参加企業それぞれの事業上の課題などのテーマ設定し、平日の夜25名程度で5回行う予定とのこと。商工会に依頼する自治体が多い中、市が主体的に社団法人と協力し行う事業。

産業課では、これまで市内の事業者へ足を運んで様々なヒアリングをしてこられました。そこで生まれた課題意識を基にした事業と考えます。評価できる事業です。何事もやってみなければ生まれません。まさに新市長肝いりのチャレンジ事業！産業課の皆さんの奮闘を微力ながらご支援していきます。



3

生活の安全向上

市民生活課

○防犯啓発事業

特殊詐欺対策装置購入費補助金 0→25万円

電話による詐欺事件が後を絶たない。被害の未然防止の為に詐欺対策の電話機を購入する場合にその一部を補助。市内在住者、令和5年度中に65歳以上となる方に、購入費の50%で上限5,000円の補助。50件分を想定しているとのこと。

○交通安全啓発事業

自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金 70→140万円

新品ヘルメットの50%(上限2,000円)の補助。7~18歳、65歳~対象。着用努力義務化以降、申請が増加している。8月末時点で既に329件(昨年同時期273件)の申請有り。
内訳 7~18歳 : 110件
65歳~ : 219件

※ヘルメット購入の際は補助を活用ください。

審議中の質疑で、ほかの年代への補助は、検討しなかったのか？と質問あり。年齢は、愛知県の補助事業要件で実施しているため市独自で拡大するのは難しい。
ちなみに、愛知県は全国的にヘルメットの着用率が低い。(全国13.5% 愛知県7.5%)
なお、来年も実施するかは検討中。



様々な行事にお招きいただき、市民の皆様とお話をさせて頂きました！ いつもお声掛けありがとうございます♪

